

# 第10回川ごみサミット

== 川ごみ対策これまでの10年、これからの10年 ==

日時:2024年12月21日(土) 13:00~16:30

会場:同志社大学 東京サテライトキャンパス、オンライン

## □プログラム

- 13:00 開会あいさつ 全国川ごみネットワーク 代表理事 金子博
- 13:10 <第1部>これまでの10年
- これまでの振り返り
    - ・全国川ごみネットワークはどのような役割を果たしたのか 22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会 近藤朗氏\*
    - ・ネットワークの広がり 活動を繋ぐ 下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会 小口智徳氏\*
  - 投げ捨てごみを防ぐ
    - ・国土交通省における対策 国土交通省 水管理・国土保全局  
河川環境課 企画専門官 林 利行氏
- 13:45 ●意見交換 (進行:近藤朗)  
(14:05~ ~休憩~)
- 14:20 <第2部>ごみ対策のこれから
- ① マイクロプラスチック (MP) の流入を防ぐ
    - ・農林水産省における被覆肥料カプセル対策 農林水産省 農産局 技術普及課  
生産資材対策室 肥料ユニット 課長補佐 栗山辰哉氏
    - ・話題提供 一般社団法人 JEAN 小島あずさ氏\*
    - ・環境省における人工芝由来 MP 対策 環境省 水・大気環境局 海洋環境課  
海洋プラスチック汚染対策室長 中山直樹氏  
山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト 日向治子氏\*
    - ・話題提供
- 14:50 ●意見交換 (進行:金子博)
- ② 流域環境を見守る仕組みを考える
    - ・話題提供 山梨大学 名誉教授 風間ふたば氏
- 15:40 ●意見交換 (進行:佐山公一)
- 16:15 <まとめ> 同志社大学 経済学部 准教授 原田禎夫氏\*
- 16:25 閉会挨拶 全国川ごみネットワーク 副代表理事佐山公一

\*: 全国川ごみネットワーク理事

□主 催:全国川ごみネットワーク

□協 賛 :一般社団法人プラスチック循環利用協会

□協 力 :同志社大学、株式会社 ATSURAELU

□後 援 :国土交通省



河川 公益財団法人河川財団による  
基金 河川基金の助成を受けています。

## □ 意見交換のルール

みずとみどり研究会提唱 1993

### 3つの原則・7つのルール

3つの原則	7つのルール
自由な発言	参加者の見解は、所属団体の公的見解としない
	特定の個人や団体のつるし上げは行わない
徹底した議論	議論はフェアプレイの精神で行う
	議論を進めるにあたっては、実証的なデータを尊重する
合意の形成	問題の所在を明確にした上で、合意形成をめざす
	現在係争中の問題は、客観的な立場で事例として扱う
	プログラムづくりにあたっては、長期的に取り組むものと短期的に取り組むものを区分し、実現可能な提言をめざす

自由な発言 ; 自由な発言を最大限尊重する

徹底した議論 ; 安易な妥協は求めず、徹底した議論から相互信頼の土壌をつくる

合意の形成 ; 合意に基づく実効性のあるプランづくりをめざす

※ 終了後には、アンケートにご回答よろしくお願ひいたします。

アンケートは、こちらから⇒